



## ルールを守り温和な日本人々

ムンフバヤル アリウンソブド  
MUNKHBAYAR ARIUNSUVD

私は二年前に技能実習生としてモンゴルから日本に来ました。成田空港へ向かう飛行機の窓から、生まれて初めて海を見ました。海はとても広く、モンゴルの青空のように青く澄んでいました。私の手は空には届きませんが、海には届きそうな感じがしました。空港に到着後は、とても驚きました。それは、多くの人がいて、どの場所に行ってもきれいで行先が書かれた案内板があり、私達外国人が困っていると人々が助けてくれました。技能実習が始まってからも、驚く事がたくさんありました。日本では知らない人にも挨拶をして、笑顔で丁寧に会話をします。実習生の私にもニコニコと優しく丁寧に話してくれた時は、とてもうれしく温かな気持ちを感じられました。大人しい性格の私ですが、日本で会話をする時は、自然に笑顔になります。

日本はモンゴルと同じ四季があります。春は桜の花が咲き、日本に暖かな季節の到来を告げているようです。夏は蒸し暑いですが、海で遊ぶ事が出来ます。初めて海を見た時は無限の広がりを感じました。波の音を聞きながら、海水が指に触れた時は、川にはない潮の香りとひんやりとした感触を受けました。この水が世界とつながっているのだと思うと私は感動して涙が流れました。秋は美しく色付いた紅葉と自然の優しさを感じられます。一日中、快適で私の一番好きな季節です。店にはおいしい食べ物がたくさん並び、地域のお祭りがあり、町の文化を

知る事が出来ます。冬は、まるでモンゴルの秋のように暖かくて心地よいです。日本の四季は一年を通してとても穏やかで快適です。

また日本には生活に必要なルールが、たくさんあります。皆がルールを守っているのもとても住みやすく安全な国となっています。特に私が感心したのは時間と交通ルールを守る事とゴミを分けて出す事を徹底している事です。電車に乗れば、きちんと時間通り出発し到着するので、予定通りに買い物や観光に行く事が出来ます。信号を守るので安心して自転車で通勤する事も出来ます。また、ゴミを決められた日に分別して出すので、リサイクルや焼却してゴミを安全なものに変える事が出来ます。私の国ではゴミを分けずに出しているため、リサイクルはおろか焼却する事も出来ず、ゴミが山のように放置されています。悪臭の原因や病気の発生につながる事もあり社会問題となっています。私は帰国したら、まずはゴミの分別を行い、ひとりでも多くの人に実行してもらいたいと思っています。日本では子供の頃から、これらのルールに従い生活する事で、時間やルールを守る几帳面な人を育て、美しく過ごしやすい日本の四季が人の心を温和にし、バランスの取れた国家となっているのだと感じました。

私はこの三年間でたくさんの事を学びました。日本のように温和な気候にする事は私には出来ませんが、日本で学んだ良い習慣をたくさんの人に伝えていきたいと思っています。

## 受賞の喜び



国 籍 モンゴル  
職 種 機械検査  
実習実施者 藤田螺子工業株式会社  
監理団体 九州ネット協同組合

ムンフバヤル アリウンソブド

今回の作文コンクールで優秀賞を頂く事が出来、ありがたく思っています。私は今年の10月でモンゴルに帰国します。最後の作文コンクールで受賞出来た事は本当に嬉しく、信じられないという気持ちでいっぱいです。

この作文は、日本に来て驚いた事や生活習慣の違いなど非常に興味深く感じた事を私なりに書いたものです。

後輩の実習生の皆さんも日本語を勉強し、仕事を頑張りながら日本の実習生活を楽しんでください。きちんと技能実習を行っていただければ今回、私が受賞出来たように良いチャンスに恵まれる事があると思います。

それから、いつも私達を応援してくれている九州ネット協同組合、ベウラLLC、そして藤田螺子工業の皆様には感謝しております。

本当にありがとうございました。

## 指導員のことば

アリウンソブドさん、今回の優秀賞の受賞、おめでとうございます。

早いものでアリウンソブドさんの実習開始から3年目を迎えました。

実習開始当時は、性格は大人しく控えめでした。

後輩の実習生が入社した今では、積極的に業務に取り組み、リーダーシップを発揮して業務や日本語学習では後輩たちをまとめる事が出来るようになりました。

当社にとって心強い存在です。

今回の作文コンクールの優秀賞を受賞されたことで、今後の人生において更に成長される事を願っています。

藤田螺子工業株式会社 品質保証部 技能実習指導員 酒井 宏和